工学教育支援センター紹介カードの作成

工学教育支援センターでは、その活動を学内外に告知するためにこれまで A4版のパンフレットを作成していた。センター長が2年毎に交代する性質上、交代の時期に合わせて新しいパンフレットを作るサイクルが続いていたが、経費削減と費用対効果に着目してパンフレットを廃止し、その代りに名刺大のセンター紹介カードを作成した。名刺サイズの紙の表面にはセンター内の部門名と連絡先が示されており、裏面には創成プロジェクトのポンチ絵と創造工房の紹介図がある。カードは外部の方との名刺交換の際に一緒に渡して活動を紹介したり、創成プロジェクトへの協力を依頼する際に役立っている。パンフレットよりも機動性が高く、単価が安く、持ち運びも楽であるため大変重宝している。(才本明秀)

